

令和 3年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	小林貴彦
	全体計画						経費区分		-		内線	3612
事務事業名	4272 中学校国際化教育推進事業											
所 属	300100 教育委員会事務局・学校教育課											
施 策	12010700 特色ある魅力的な学校づくりの推進											
予算科目	会計	01 一般会計										
	科目	100302 教育費・中学校費・教育振興費										
	事業	030000 中学校国際化教育推進事業										
事業目的						事業概要・効果						
生徒の言語や文化の理解の深化、積極的なコミュニケーション態度の育成、聞く・話す・読む・書くの4技能の基礎能力を向上させ、コミュニケーション能力の基礎を養う。						市内中学校に国際化教育推進のため外国語指導助手（ALT）を派遣する。生徒が直接外国人に接することで、言語や文化の理解や積極的なコミュニケーション態度の育成、4技能の基礎能力を高めていけるように役立てていく。						

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 予定
市内中学校に国際化教育推進のため外国語指導助手（ALT）を派遣する。	市内中学校に国際化教育推進のため外国語指導助手（ALT）を派遣する。
令和 4年度 予定	令和 5年度 予定
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定

指標名	無し					
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		令和 2年度 決 算	令和 3年度 予 算
事業費		10,578	10,578
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		10,578	10,578
人員数(人)	正規職員	0.0	0.0
	嘱託職員	0.2	0.2
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	0.0	0.0
	嘱託職員	629.8	629.8
	臨時職員	0.0	0.0
	計	629.8	629.8
市民一人当たりの経費		0.2	0.2
総額		11,207.8	11,207.8

(単位：千円)

令和 2年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	10,578	英語指導助手委託料
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

(単位：千円)

令和 3年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	10,578	英語指導助手委託料
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか ・行政内部の管理運営上必要な事業であるか ・市が主体となり実施すべき事業か ・法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか ・目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	生徒の言語や文化の理解の深化、積極的なコミュニケーション態度の育成等に必要不可欠。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の成果は上がっているか ・目標に対する達成度は十分か ・市民生活上の課題解決に貢献しているか ・行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか ・事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	生徒が直接外国人に接することで、言語や文化の理解や積極的なコミュニケーション態度の育成、4技能の基礎能力が高まっている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか ・効率性向上に努めているか ・使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	受託業者と長期継続契約を締結しているため、経費に変わりはない。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

生徒が直接外国人に接することで、言語や文化の理解や積極的なコミュニケーション態度の育成、4技能の基礎能力を高めていけるよう事業を進めた。

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

総合評価コメント

ALTによって授業づくりに差が出ないように、授業づくりを改善していく

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

2次評価コメント

ALTを派遣し、中学校教員とのチームティーチングにより語学力の向上に努めた。

外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

外部評価コメント

--